

仕事の言葉3

「なわたり」人生。

立派に
あつへ

牛田肇

起こわ

三の温泉の
効能

疲労の復・冷え症、
リウマチ、人見知り。
アバが食べれる
ようにする。

【仕事の言葉62】 『盗め』から『うまく教える』へ

【仕事の言葉62】 『盗め』から『うまく教える』へ

今の若者は“草食世代”と言われ、
上司との人間関係も希薄になりがちである。

富士電機は、コンビによるマンツーマン指導という
密着した方法により、
その解決法を示している。

指導の在り方も、
今までの『盗め』一辺倒から、
教える側が『うまく教えるためにどうすべきか』
を考えるようになり、

「教えることに対する責任が明確になった」という。

(日経情報ストラテジーFEB2012、モノ作り・販売力を高める技能伝承、富士電機 より)

【仕事の言葉63】 派遣社員の技能向上の方法

【仕事の言葉63】 派遣社員の技能向上の方法

今や、国内の工場で働く従業員の多くは
派遣や請負会社の社員である。

しかし、技能伝承については、
製造会社の社員とは立場が違うため、
様々な問題がある。

工場への派遣大手の
UTホールディングスは、
派遣する社員の技能向上に
自ら積極的に取り組んでいる。

「工場で働く従業員の技能が高まれば、
本人もちろん
製造元にとっても喜ばれる。」

勤務先で、与えられた仕事を
こなすだけでなく、

「積極的に提案や発言をして
改善に参加する」ことで、
「伝承する技能を作り出す貢献」
を目指している。

(日経情報ストラテジーFEB2012、モノ作り・販売力を高める技能伝承、UTホールディングス
より)